ネットワーク八木山

発行責任
八木山まちづくり協議会
八木山地区社会福祉協議会
青少年育成市民会議
松が丘連合自治会
つつじが丘連合自治会
編　集
八木山まちづくり協議会
事務局広報担当

盛況！2023八木山フェスタ

地域を繋ぐ 八木山 秋の祭り

10月8日（日）フェスタの日、地域を繋ぐ盛りだくさんの催しと防災展をテーマに開催、生憎、今年も雨になりました。正午の時点で空模様があやしくなり、軽スポーツ体験、キャンプ体験、テント展示以外のイベントは会場を体育館内に変更、準備作業中から多くの方が来場されたため、2時からの予定でしたが、時間を早めての開始となりました。

会場にあふれる地域の皆さん

今年は各イベントブースを各団体が担当し、準備から後片付けまでリーダーを中心に行いました。

ブースに入った中学生の活躍も頼もしいボランティアぶりでした。中学生コーナーを担当した中学生も、準備から放送での宣伝、お客さんとのやり取り、終了報告放送、後片づけまで、自分達で考え話し合っての行動で、放送担当のボランティア先輩から「完璧！」との報告がありました。

どのブースも人が一杯。予定時間より早く景品が無くなるブースも出るくらいでした。雨の中、多くの方が来場され、笑顔を見せてくださいました。

2時間半ほどの短い時間でしたが、400人近い方が来場され、スタッフ全員びっくりすると同時に感謝です。イベントに関わっていただいた方々、ご来場いただいた地域の皆様、お疲れ様、そしてありがとうございました。

【プロジェクトリーダー　野間　容江】

次世代へ引き継ぐ ふるさとの火

八木山まちづくり協議会主催の夏や秋の行事では、「ふるさとの火」のようにトーチランナーが火を運び、次の世代に受け継ぐというセレモニーが行われていました。

コロナ禍を経て、行事の内容が変わっても、火の伝統は繋げていきたい。そのような思いから今年は無印良品さんの協力の下、運動場にテントを張り、その中で火を熾し、薪をくべ、マシュマロをじんわり焼くコーナを設置しました。

人気のマシュマロコーナー

直火にあてず、ゆっくり火の近くでマシュマロを回すと、徐々に膨らんで、外側はカリッと、中はクリーミーな不思議な触感に。味はびっくりするほど美味のはずが…子どもたち、一部の大人も、じんわり焼くことが我慢できず、せっかちにも直火に当てて焦がしてしまい、そのあげく焦げたマシュマロをそのままロの中にインする者が続出したのでした。もちろん上手にマシュマロを膨らませ、2倍くらいの大きさにする器用な方もいました。

みんないい顔で舌鼓。楽しい企画となりました。

【ファイヤー担当　事務局長　三浦　和広】

とっても良かったです 綿菓子もスーパーボールすくいも そしてフェスタも

松が丘自治会役員としての参加と、まち協担当役員としての参加の二面からの感想です。

まず、自治会からの参加とは、盆踊り大会開催が中止となったため、代替案としての参加になりました。其の内容は、綿菓子提供とスーパーボウルすくいの二点での形になりました。当日、午前中は良かったのですが、フェスタ開催時にはあいにくの雨模様となり、どうなるか不安でした。しかし、いざ始まると子供たちの活発な行動に圧倒されて、綿菓子ゾーンには人だかりができるほど盛況となり、そのうちスーパーボールゾーンにもたくさんの子供たちで溢れました。自治会役員の方たちも活気のある顔で頑張っていました。

結論とても良かったです！

行列！綿菓子コーナー

もう一方のまち協担当役員からの目線で見た感想は、天候が良ければ屋外での活動でもっと参加人数が増えたであろうと思われました。それでも体育館の中はたくさんの人であふれて活気がありました。いろんな出品があり、また、中学生たちのゲーム等があり、バザーがあり、掲載物がありと多種多様でとても面白かったです。ちなみにバザーで二、三点購入いたしました。

結論、とっても良かったです。

【松が丘連合自治会　協議会担当役員　千田　正和】

軽スポーツ体験 誰でも気軽に楽しめる「モルック」

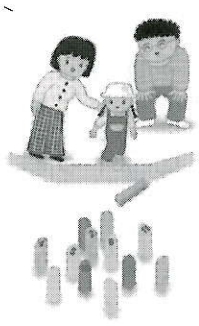
体育振興会では今回初めてモルックと言う競技を行いました。モルックは最近TV等で取り上げられた事もありちょっとしたブームになっていて、経験の有無に係わらず誰でも手軽に楽しめる競技です。

ただ、屋外の競技のため、今回は小雨が降る中で行う事となりましたが、それでも大人から子供まで多くの方に参加していただき、楽しんでいただくことができました。

最後は雨が強くなり、やむなく途中で切り上げましたが、皆さんの白熱ぶりに今後も皆さんにモルックを体験していただきたいと感じました。

その際には、また多くの方のご参加をお待ちしています。

【校区体育振興会　スポーツ推進委員　佐藤　正】



遊びコーナー

遊びコーナーでは、1等から4等までの当たり・ハズレのカードを準備し、カードにクリップを付けて釣り上げるカードゲームと、空箱を的にボールで倒す的あてゲームをしました。

カードゲームでは子どもから大人まで参加出来るように、子どもが喜びそうなおもちゃ・お菓子を用意し大人用の景品もそろえました。すぐに釣り上げる方がいれば、苦戦している方もいたり、とても楽しまれている様子が見られました。

的あてゲームでも、親子で参加してくれたり、もう一回やりたいなどの声が聞こえてきました。カードゲームも含め、何回も挑戦しに来てくれる子ども達がたくさんいたりして、喜んでゲームをしてくれているようにみえました。

【遊びコーナー担当　PTA　澤井　由美】

中学生ボランティア

今年もフェスタの円滑な実施に協力してくれた中学生のボランティア体験感想を紹介します。

学びと充実の時

今回八木山フェスタ中学生ボランティアに参加させていただき、他のボランティアの人と協力し、担当したコーナーにどうしたら多くの人に来てもらい、楽しんでもらえるか考えました。自分から声掛けする、放送で呼びかける、笑顔で接する等を心がけた結果、無事に終えることができました。

普段の僕は誰かの指示に従う受け身が多いですが、今回ボランティアを通して積極的になれた自分がいました。ボランティア後に頂いたカレーは言葉にあらわせないほど美味しく、心とお腹を満たしてくれました。

ボランティアの経験は、とても良い学びと充実した時間を与えてくれました。また機会があれば参加したいと思います。

改めて地域のために活動されているまちづくり協議会の皆様のおかげで、世代を超えて交流できる楽しい時間を企画運営していただいていることに感謝します。

【鵜沼中　水野　創介】

視野が広がる

私は、八木山フェスタのボランティアに参加しました。初めての参加で、最初はどんな体験が待っているか不安でした。私がこのボランティアに参加しようと思ったのは、小学生の頃このフェスタに参加したとき、中学生らしき人が、優しく接してくれて嬉しかったのを思い出し、私も誰かが嬉しくなるようなことをしたいと思い参加しました。実際に参加してとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

一緒にボランティアするメンバーはほぼ、初対面でしたが、活気に満ちあふれた雰囲気で行うことができました。自分が少しでも役に立っていることを実感できることもたくさんありました。また、ボランティアを通してたくさんの人たちと出会うことができました。普段は交流することのない人たちと共に、フェスタを盛り上げようとすることで視野が広がりました。その人たちは、高齢者が多く少し重い荷物や遠くまで運ばないといけない物を運んだら、多くの人から「ありがとう」や「本当に助かるわ。」と感謝をいわれて、ボランティアをするとすごく心が温まるのだなと思い、自分の中で新しい視野が広がりました。

ボランティア活動は大変なこともありましたが、やりがいを感じることができたし、自分自身も成長できたと思います。今後も積極的に参加して、地域の人達とたくさん交流していきたいです。

【鵜沼中　磯邊　悠希】

楽しさを共感

友達に誘われ、たまたまその日が空いていたというのもあるけれど、ボランティアにあまり参加したことがなかったので、自分の地域のボランティアはやってみたいと思いました。小学生の頃は楽しむ側として参加していました。楽しいという印象が強くて、ボランティアがどのような工夫をして人を楽しませているのかに興味をもったことがきっかけで参加しました。

準備では商品を並べる手伝いをしたけれど、どこに何をおいたら売れるのかを考えるのが難しくて大変でした。商品を売るには並べるところから考えていてすごいと思いました。スーパーボールすくいや紐くじでは、あたり前だけれど、お客さんが増えることでペースが上がり、やることが増えて大変でした。しかし、やっている子が喜ぶと一緒になって喜ぶことができました。それはやっている子の楽しんでいる姿と自分も感じたことのある楽しさを共感することができたからです。私が小さい頃にやってもらった応援や褒め言葉をかけてもらうことがうれしかったので、そのうれしさを感じてもらえるように声かけを工夫をして楽しくできたので、やって良かったという気持ちになり、またやってみたいと思いました。

これからは、八木山で行われる行事へのボランティアに積極的に参加して、地域の人との関わりを増して行きたいと思いました。

【鵜沼中　河田　紗奈】

八木山地区社協　ささえあい活動
ささえあい畑の日々

ささえあい畑が広くなりました

私達の畑は、八木山の清水谷登山道の南側斜面にあります。当初の畑は今の三分の一ほどでしたが、連作、輪作の障害を避けるために、一段上まで開墾して面積を広くしました。

イノシシと知恵比べも

当初よりイノシシに畑を荒らされました。近頃は家族連れで来ているようで、花壇や畑が荒らされイノシシ対策をしています。仲間に、クレゾールのにおいを嫌うと教えてもらい、においをつけた布をぶら下げました。成功しました。においがなくなると再びやってきました。

ECOな水回りも気になる雨・日照り

畑の水回りは、清水谷からホースを使ってタンクにため、夏場は自動散水ができるようにしました。高低差を利用し電気は使っていないのでとてもECOです。活動日は毎週金曜日となっています。しかし大雨や日照りが続く等、天候によって、水は、畑は、どうなっているか心配で、しばしば見に行きます。同じく気になった人がくると協力して水の状況を回復させます。

自然の恩恵　美味しい野菜作り

自然の恩恵を受け美味しい野菜を作っています。毎週火曜日の「作ってたべよう」や月2回の配食などの食材として提供しています。

皆と協力　自分に出来ることを

私たちは、特に決められた役割は無く、自分に出来ることはする、皆で協力してその日の仕事を、その朝に決めてお互いに助け合って仕事をすることにしています。手伝いの欲しい人が声をあげれば、聞こえた人が動きます。

持ち寄った茶菓で憩いのひととき

1時間ほどすると「休憩しようか」と、聞こえてきます。全員手を止めてテーブルに集まってきます。互いに持ち寄ったコーヒーとお菓子などで一息つき、憩いのひとときです。

登山者の方々にもおすそ分け

初めて作った　ショウガや里芋も、畑の横を通って登山する人にも差し上げます。「とてもおいしかったよ」と、声をかけられます。ありがたい限りです。

新たな野菜栽培に挑戦中！

今挑戦中の野菜は、チコリ、グリーンカリフラワー、ロマネスコ、グランドペチカ、パプリカ、ブルーベリー、キウイなどです。スーパーでお値段の高いものを作っています。

皆さんに美味しい野菜をがんばります！

これからも力を合わせてやっていき、皆さんにおいしい野菜を味わっていただけたら幸いです。

仲間と憩いのひととき

一緒に野菜作りする仲間、募集中です　よろしくお願いします

八木山地区
社会福祉協議会

2023 八木山健康ウォーク

11月12日、八木山健康ウォーク2023が開催されました。新型コロナウィルスの影響で20年21年は中止、昨年度は感染防止を考慮し少人数で歩いていただく等、以前のようなイベントができず非常に歯がゆい思いをしてきましたが、今年は4年ぶりにコロナ前と同じ方法でのウォーク大会を開催する事ができ、大変うれしく思っています。

ただ、久しぶりの開催という事もあり、以前の資料をなかなか見つからなかったり、この4年の間に変わってしまった事があったりと、準備にはうまくいかない事も多々ありましたが、皆様方のご協力により無事大会開催する事ができました。本当にありがとうございました。

当日はやや雲の多い天気でしたが、時折日が差す事もありウォーキングには最適の一日となりました。ファミリー・のんびり・健康の3コースに分かれ、目的地である各務原公園・自然遺産の森に向けてグループ行動で歩きました。自然の中で紅葉などを愛でながら皆で歩いていると、自ずと参加者同士の会話も弾み、ただ歩くだけとはまた違った楽しさを味わう事ができたように思います。

目的地到着後は、各務原公園では輪投げなどの楽しいゲームを、自然遺産の森では軽スポーツのモルック体験会を行いました。どちらも中学生ボランティア・青年ボランティアの活躍で大変盛り上がったようです。

今回は大会参加者、ボランティアの方、役員スタッフ等、総勢約100名のイベントとなりました。同日に航空ショーや他のイベントが重なった事が影響して、コロナ前に比べ参加人数が少なくなってしまったと思われます。このことも含め良かった点・悪かった点を反省し、来年に生かしていきたいと思います。

【プロジェクトリーダー　佐藤　正】

スタート前、参加者受付中

秋の市民清掃　小・中学生地域に奉仕

11月5日（日）、市内一斉の『秋の市民清掃』が実施されました。まちづくり協議会も小学5、6年生と中学生に参加を呼び掛け、松田公園とつつじが丘公園および鵜沼中学校法面の清掃作業を実施しました。

中学生は翌日から中間テストがあるにも関わらず、貴重な時間を割いて多くの生徒さんが参加。熊手で集めた草をごみ袋に入れたり、枝木を短くし、まとめる作業を長寿会やシニアクラブ、PTA役員の方々と協力して行いました。朝7時から開始しましたが、1時間足らずのうちにキレイな公園にすることができました。

地域の人たちとともに汗を流すこの市民清掃は、自分たちの街は自分たちでキレイにするという思いを育むだけでなく、子どもたちが地域の一員であることを自覚し、地域に奉仕する心も育む機会になります。また親御さんや先生とは違う「普段は接しない大人」と交流する機会は、子どもたちにとって良い経験の場となるとも考えます。

来年度以降も積極的に参加・協力してくださることを望みます。

【まち協事務局長　三浦　和広】

法面、きれいになりました

自然遺産の森で軽スポーツ「モルック」体験

体育振興会では、健康ウォーク2023に際し、フェスタでも行った軽スポーツ・モルック体験会を自然遺産の森で開催しました。2度目の体験会ですが、モルック自体の認知度はまだ高くなく初体験の方が殆どでした。ルールが簡単、的にめがけて木の棒を投げるだけで良いと極めて単純なのに、ゲーム性が高くなかなかゴール出来ないところが非常に面白く、はまってしまう方が続出といった感じでした。

子どもから大人まで、3世代で一緒に楽しめる事がよくわかり、今後も推奨していきたいと思います。

【スポーツ推進委員　佐藤　正】

モルックに興味津々

八木山フェスタに参加して

1面に続き、フェスタに参加した小学生の感想文をご紹介します。

八木山フェスタは実に3、4年ぶりだったので、とても楽しく感じました。雨だったから、ブースがあるか分からなかったけど、体育館に入ってみるとたくさんあったので、「楽しそう。」と思いました。前まではくじ引きや焼きマシュマロやわたあめがなかったけど今年はあったのでよかったです。「八木山まちづくり協議会」の皆さんが準備してくれたのでとても楽しかったです。ありがとうございました。

【6年　石黒　友紀乃】

楽しい遊びやいろいろな体験をしてとても楽しい八木山フェスタになったと思います。ぼくが一番楽しかったことはやきマシュマロをやいてたべたことです。初めてやいてむずかしかったけれどとてもいい体験になりました。来年も八木山フェスタにいきたいと思います。来年もよろしくおねがいします。

【6年　山口　樹】

コロナでやってなかった八木山フェスタに久しぶりに友達と参加できとても楽しかった。小さい時から八木山フェスタや夏祭りでわたあめ、スーパーボールすくいをやった思い出があり、コロナで中止になっていた分、とてもおいしく、楽しかった。毎回ぼくが思うのは、地域のイベントを計画、開さいしてくれる人のすごさ、ぼく達が楽しめるように考えてくれるまちづくり協議会の皆さんに感謝したいです。

【6年　水野　皇佑】

友達と行った時、体育館で、いろんな場所があってどこから行こうかまよって、そわそわ歩いていたら、中学生が、協力してわたあめをつくってくれたり、商品を「はいどうぞ」と、やさしく言ってくれたりマシュマロとかやいている時、やき方のコツを教えてくれたり、カレーを選んでる時、一つ一つ特ちょうを教えてくれたり、とても楽しかったから、こういうイベントをどんどんやってほしい。

【6年　堀　七彩】

八木山フェスタに行って思った事があります。わたあめの所は、いろいろな色があったしふわふわしていてとてもおいしかったです。スーパーボールすくいはたくさんとれていて上手だねとほめていただけたし、大きいのは重いからあまりとれなかったけどすごく楽しかったです。非常食のところではおいしかったし、あらいものをなるべくへらしてねなどいわれたのですごく勉強になりました。ありがとうございました！

【5年　可児　ひかり】

八木山フェスタで特に楽しかったのは、まきわりです。「八木山まちづくり協議会」の人がていねいに教えてくれました。自分のわったまきでマシュマロを焼いて、食べました。とても美味しかったです。

【5年　豊田　周良】

2024 八木山新春のつどい

日時　1月7日（日）9時10分～13時30分小雨決行
　　悪天候の場合　1月8日（月・祝）に延期
会場　八木山小グランド・八木山・愛宕山登山道

今回、町内毎の餅つきは行いませんが、子どもたちが餅つきを体験するコーナーを設けます。お手伝いしていただける方、大歓迎です。クロスカントリーやすその道散策、お楽しみ抽選会その他楽しい催しもたくさん企画しています。ご来場をお待ちしています。

【事務局広報担当】